

近藤恵介：作品総目録（2005年3月～2022年3月）

近 藤 恵 介

Keisuke Kondo 2005. 3-2022.3

Keisuke KONDO

佐賀大学芸術地域デザイン学部研究論文集 第5号
JOURNAL OF THE FACULTY OF ART & REGIONAL DESIGN
SAGA UNIVERSITY
NUMBER 5
March 2022

近藤恵介：作品総目録（2005年3月～2022年3月）

近 藤 恵 介

Keisuke Kondo 2005. 3-2022.3

Keisuke KONDO

要 旨

この作品総目録は、画家・近藤恵介が、今日にいたる制作の起点として位置付ける絵画作品《よい会議》を描いた2005年3月から現在（2022年3月末）までの全作品を、制作年代順に並べたものである。ただし、掲載作品は今回の調査で確認できたものだけに限り、幾らかは取りこぼしているものと思われる。

もっとも古い2005年の作品《よい会議》（総目録番号：1）は、東京藝術大学絵画科日本画専攻2年在籍時の作品であり、若描きの軽率さの残る作品ではあるが、「絵画」の方法から何を考えることができるのか、という問いを自覚的に立て、それを議論する会議の様子を風刺画調で描いたものである。新しく絵画を始めるに際して、まずは支持体となる横長の木製のパネルを自作し、ベニヤ面に胡粉と黄土を混ぜた絵具を幾層も塗り重ねた。下図は用意せず、鉛筆でラフなあたりをとったのみで、あとは直接絵具で描いた。なるべく軽薄な画面になるよう意識したことを憶えている。より詳細な当時の記録としては、筆者に初めての個展を依頼したインディペンデントキュレーター・嘉藤笑子氏が2005年に書いたテキスト「このへんからそのへん、そしてあそこらへん—近藤恵介個展に向けて」に詳しい。

最新作《卓上の絵画（『ことばと』vol. 5）》（総目録番号：298）は、《よい会議》からちょうど17年後の作品である。この期間に絵がどのように変遷したのかは、第1章〈図版〉を見ていただければと思う。しかしながら、多くの画家がそうであるように、10年後、20年後の自作のあり方を予感しながら筆を動かしたのではなく、いま、ここ、に新しい場所を見出そうとして筆を支持体に接触させているため、絵の変遷は、計画的なものであるはずがなく、こうなったからこうなった、とトートロジカルに説明する他ない。つまり、時系列に従って作品を並べること自体が極めて批評的な行為であり、自作を他者化する行為であるといえる。

第2章〈作品情報〉では、第一章〈図版〉の総目録番号に対応する形で作品情報を掲載した。

第3章〈その他資料〉では、章を「3-1. 略歴」、「3-2. 展覧会歴」、「3-3. 公開制作」、「3-4. ワークショップ」、「3-5. 公演出演」、「3-6. 文献目録」にわけて時系列に掲載した。

1. 図版

凡例：

総目録番号が抜けている箇所は、記録写真が残っていないためである。



1



2



3



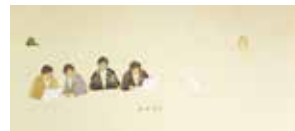
4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



16



17



18



19



20



21



22



23



24



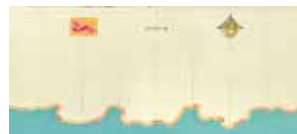
25



26



27



28



29



30



31



32



33



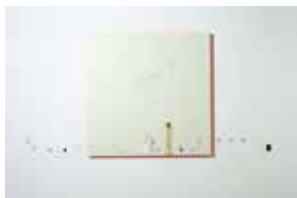
34



35



36



37



38



39



41



42



45-1



45-2



45-3



45-4



45-5



45-6



46



47



48



49



50



51



52



53



54



55



56-1



56-2



56-3



57



60



61



62



63



64



65-1



65-2



66



67



68



69



70



71



72



73



74



77



78



79



80



81



82



83



84



85



86



87



88



89



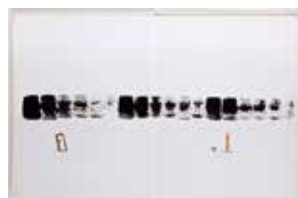
90



91



92



93



94-1



94-2



95



96



97



98



99



100



101



102



103



104



105



106



107



108



109



110



111



112



113



114



115



116



117



118



119



120



121



122



123



125



126



127



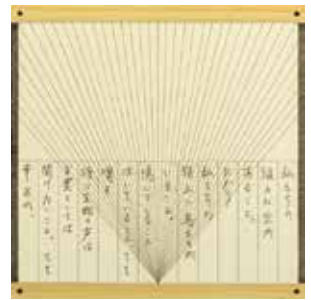
128



129



130



131



132



133



134



135



136



137



138



139



140



141



145



146



147



148



149



150



151



152



153



154



156



157



158



159



160



161



162



163



165



166-1



166-2



167



168



169



170



171



172



173



174



176



177



178



179



180



182



183



184



185



186



187



188



189



190



191



192



193



194



195



196



197



198



199



200



201



202



203



204



205



206



207



208



209



210



211



212



213



214



215



216



217



218



219



220



221



222



223



224



225



226



227



228



229



230



231



232



233



234



235



236



237



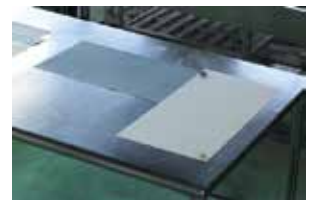
238



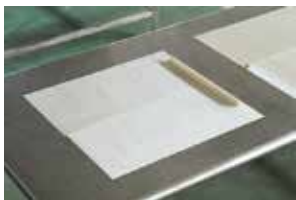
239



240



241



242



243



244



245



246



247



248



249



250



251



252



253



254



255



256



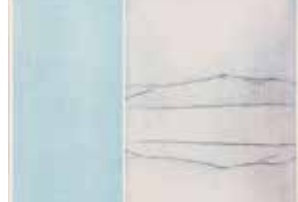
257



258



259



260



261



262



263



264



265



266



267



268



269



270



271



272



273



274



275



276



277



278



279



280



281



282



283



284



285



286



287



288



289



290



291



292



293



294



295



296



297



298

2. 作品情報

凡例：

作品総目録番号

作品名

制作年

寸法（縦×横 cm）

技法・材料

展覧会歴

共作の場合のみ作者名

※備考

- 1
よい会議
2005
12 × 22cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネル
2005「近藤恵介展」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 2
会議中逃げる
2005
130 × 130cm
岩絵具、水干、膠、色鉛筆、アクリル絵具、パネル
2005「近藤恵介展」、2006「トーキョーワンダーウォール都庁 2005」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 3
それで遅れたなら仕方ない
2005
100 × 100cm
岩絵具、水干、膠、色鉛筆、アクリル絵具、パネル
2005「近藤恵介展」、2006「トーキョーワンダーウォール都庁 2005」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 4
起きてまたすぐに眠る
2005
116.7 × 116.7cm
岩絵具、水干、膠、色鉛筆、アクリル絵具、パネル
2005「トーキョーワンダーウォール公募 2005」、2006「トーキョーワンダーウォール都庁 2005」、2008「project N 34 近藤恵介」
※トーキョーワンダーウォール賞受賞
- 5
その会議
2005
17 × 40cm
岩絵具、水干、膠、色鉛筆、アクリル絵具、パネル
2005「the Ambassadors' Art Prize 2005」
※ Decourtenay Prize 受賞
- 6
その次の会議
2005
17 × 40cm
岩絵具、水干、膠、色鉛筆、アクリル絵具、パネル
2005「the Ambassadors' Art Prize 2005」
※ Decourtenay Prize 受賞
- 7
その次の次の会議
2005
17 × 40cm
岩絵具、水干、膠、色鉛筆、アクリル絵具、パネル
2005「the Ambassadors' Art Prize 2005」
※ Decourtenay Prize 受賞
- 8
毎日会議
2005
65.2 × 100cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2006「東京ーサンフランシスコアートフェスティバル '06」
- 9
寝ている間にいいアイデアが浮かんだ
2005
51.5 × 72.8cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネルにクラフト紙
2006「毎朝歩く道について寝る前に考える」
- 10
newmeeting
2006
38.0 × 45.5cm
岩絵具、水干、膠、鉛筆、アクリル絵具、写真コラージュ、パネルにクラフト紙
- 11
昨日歩いた場所と距離について
2006
33.3 × 53cm
岩絵具、水干、膠、写真のコラージュ、パネルに鳥の子紙
2006「ワンダーシード 2006」
- 12
毎朝歩く道について寝る前に考える
2006
65.2 × 200cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2006「毎朝歩く道について寝る前に考える」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 13
毎朝歩く道について寝る前に考える
2006
65.2 × 150cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2006「毎朝歩く道について寝る前に考える」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 14
毎朝歩く道について寝る前に考える
2006
65.2 × 45.5cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2006「毎朝歩く道について寝る前に考える」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 15
ずっと同じ音
2006
27.3 × 45.5cm、50 × 65.2cm（パネル）
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、壁画、パネルにクラフト紙
2006「毎朝歩く道について寝る前に考える」
- 16
untitled
2006
130 × 130cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネル
2006「毎朝歩く道について寝る前に考える」
- 17
green keeper
2006
145.5 × 145.5cm
岩絵具、水干、膠、パネルに鳥の子紙
2006「東京ーサンフランシスコアートフェスティバル '06」

- 18
untitled
2006
アクリル絵具
2006「東京—サンフランシスコアートフェスティバル'06」
※壁画
- 19
NEW GREEN
2007
65.2 × 200cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネルに鳥の子紙
2007「東京藝術大学 卒業・修了制作作品展」、2007「東京画—ささやかなワタシのニチジョウのフーケイ」
- 20
untitled
2007
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、写真のコラージュ、鳥の子紙
2007「東京藝術大学 卒業・修了制作作品展」
- 21
untitled
2007
27.3 × 45.5cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、写真のコラージュ、パネルに鳥の子紙
2007「ワンダーシード 2007」
- 22
GREEN & SOUND
2007
各 22.0 × 14.0cm (6点組)
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、新鳥の子紙、壁画
2007「東京画—ささやかなワタシのニチジョウのフーケイ」
- 23
untitled
2007
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、鳥の子紙
2007「東京画—ささやかなワタシのニチジョウのフーケイ」、2008「横浜アート & ホームコレクション」
- 24
untitled
2007
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、鳥の子紙
2007「東京画—ささやかなワタシのニチジョウのフーケイ」、2008「横浜アート & ホームコレクション」
- 25
HOORAY
2007
30 × 30cm
アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
- 26
HOORAY
2007
30 × 30cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
- 27
HOORAY
2007
30 × 30cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに新鳥の子紙
- 28
OK Bamboo
2007
21 × 48cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、鳥の子紙
2007「蓮沼執太と近藤恵介」
※蓮沼執太『OK Bamboo』(CD)のアートワークとして制作
- 29
anonymoss
2007
21 × 65cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩、パネルに鳥の子紙
※ anonymass『anonymoss』(CD)のアートワークとして制作
- 30
anonymoss
2007
21 × 65cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩、パネルに鳥の子紙
※ anonymass『anonymoss』(CD)のアートワークとして制作
- 31
MAP SYMBOL
2008
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2008「ART@AGNES」
- 32
MAP SYMBOL
2008
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2008「ART@AGNES」
- 33
MAP SYMBOL
2008
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2008「ART@AGNES」、2008「横浜アート & ホームコレクション」
- 34
MAP SYMBOL
2008
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2008「ART@AGNES」、2008「横浜アート & ホームコレクション」

- 35
いい地図
2007
19 × 27.3cm
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2008「いい地図」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 36
他人の鉢植え
2007
100 × 100cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、パネルに鳥の子紙
2008「いい地図」、2008「project N 34 近藤恵介」、2008「横浜アート&ホームコレクション」、2012「入る旅人 出る旅人 vol.4 展示室/資料室」
- 37
鳥の子供
2008
53 × 53cm (パネル)
岩絵具、水干、膠、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙、壁画
2008「いい地図」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 38
歩いて遠くに行く
2008
65.2 × 200cm
岩絵具、水干、膠、鳥の子紙
2008「いい地図」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 39
色が反射する／色が連続する
2007
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2008「いい地図」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 40
色を集める／反射が続く
2008
19 × 27.3cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2008「101 Tokyo」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 41
よく見て考える
2008
91 × 72.8cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2008「project N 34 近藤恵介」、2008「横浜アート&ホームコレクション」
- 42
私の本
2008
閉：32 × 25cm、開：32 × 50cm
本に彩色
2008「project N 34 近藤恵介」
- 43
G 君の像
2008
5 × 10cm
岩絵具、水干、膠、鳥の子紙
2008「いい地図」、2008「project N 34 近藤恵介」
- 44
状況
2008
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2008「project N 34 近藤恵介」
- 45
容器を置く前と、置く時と、置いた後
2008
21 × 600cm (6点組) 各 21 × 100cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、鳥の子紙
2008「project N 34 近藤恵介」、2009「Re:Membering」
- 46
一連の作品
2008
162 × 130.3cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
2008「project N 34 近藤恵介」、2008「横浜アート&ホームコレクション」
- 47
連続と連続（蓄積のための）
2008
162 × 130.3cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
2008「project N 34 近藤恵介」、2008「横浜アート&ホームコレクション」
※2010年に完成が更新される《余白と静物 (roll)》(作品一覧番号：101)
- 48
POP OOGA
2008
アクリル絵具
近藤恵介（絵）、川村麻純（写真）
※壁画
※蓮沼執太『POP OOGA』(CD)のアートワークとして制作
- 49
状況と状況
2008
21 × 29.7cm
岩絵具、水干、膠、パネルに鳥の子紙
2008「Formless Life」
- 50
状況と状況
2008
21 × 29.7cm
岩絵具、水干、膠、パネルに鳥の子紙
2008「Formless Life」

- 51
untitled
2008
岩絵具、水干、膠、襖
2008「Formless Life」
- 52
untitled
2008
水干、膠、襖
2008「Formless Life」
- 53
私とその状況
2008
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
2008「モンブランヤングアーティストパトロネージンジャパン 2008」、2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」、2010「TOKYO WONDER WALL 2000-2009 10年！」
- 54
私と montblanc
2008
53 × 72.7cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
2008「モンブランヤングアーティストパトロネージンジャパン 2008」
- 55
私とその状況（このへんからそのへん、そしてあそこらへん）
2008
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、アクリル絵具、パネルに新鳥の子紙
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」、2010「TOKYO WONDER WALL 2000-2009 10年！」
- 56
状況の変化
2008
各 21 × 29.7cm（3点組）
岩絵具、水干、膠、透明水彩、アクリル絵具、パネルに鳥の子紙
2008「横浜アート&ホームコレクション」
- 57
untitled
2009
アクリル絵具
2009「Re:Membering」
※壁画
- 58
朝から夜にかけて
2009
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
- 59
夜から朝にかけて
2009
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
- 60
知らない状況
2009
53 × 65.2cm
岩絵具、水干、膠、パネルに鳥の子紙
2009「my story」
※ 2010年に富井大裕により完成が更新され、《余白と静物（光を分け与える）》（総目録番号：100）に改称
- 61
知らない状況
2009
53 × 65.2cm
岩絵具、水干、膠、パネルに鳥の子紙
2009「my story」
※ 2010年に富井大裕により完成が更新され、《余白と静物（タテとヨコ）》（総目録番号：99）に改称
- 62
知らない状況
2009
53 × 65.2cm
岩絵具、水干、膠、パネルに鳥の子紙
2009「my story」
※ 2010年に富井大裕により完成が更新され、《余白と静物（積み重ね）》（総目録番号：98）に改称
- 63
だんだん薄くなっていく
2009
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、パネルに新鳥の子紙
2009「my story」
- 64
untitled
2009
岩絵具、水干、膠
2009「my story」
※壁画
- 65
このへんからそのへん、そしてあそこらへん
2009
各 21 × 100cm（2点組）
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、鳥の子紙
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」
- 66
私とその状況（このへんからそのへん、そしてあそこらへん）
2009
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」、2010「TOKYO WONDER WALL 2000-2009 10年！」

- 67
私とその状況（このへんからそのへん、そしてあそこらへん）
2009
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」、2010「Hana Buzz—野毛 Hana * Hana アンデパンデン展—」、2010「TOKYO WONDER WALL 2000-2009 10年！」
- 68
だんだん薄くなっていく
2009
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、パネルに新鳥の子紙
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」
- 69
だんだん薄くなっていく
2009
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、パネルに新鳥の子紙
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」
- 70
本に絵
2009
閉：15.3 × 23.1cm、開：15.3 × 44.6cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、本
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」
- 71
本に絵
2009
閉：25.7 × 20.7cm、開：25.7 × 40.9cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、本
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」
- 72
本に絵
2009
開：21 × 50.2cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、本
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」
- 73
本に絵
2009
開：18.9 × 50cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、本
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」
- 74
知らない状況
2009
12.6 × 8.9cm（カラープリント）
カラープリントに布のコラージュ、岩絵具、水干、膠
2009「このへんからそのへん、そしてあそこらへん」
※壁画
- 75
昨日と今日
2009
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
2010「carre a zurich」
- 76
今日と明日
2009
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
2010「carre a zurich」
- 77
私とその状況（Hana Buzz）
2010
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
2010「Hana Buzz」、2010「絵画の身振り 前期—後期に歩みよる—」
- 78
the statement
2010
15 × 15cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
※ the coffee group のイベント「ワンコインからワンドリップ」のために制作
- 79
light, coffee
2010
15 × 15cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
2010『ワンコインからワンドリップ』
※ the coffee group のイベント「ワンコインからワンドリップ」のために制作
- 80
the name day
2010
15 × 15cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
2010『ワンコインからワンドリップ』
※ the coffee group のイベント「ワンコインからワンドリップ」のために制作
- 81
a typewriter, a dripper
2010
15 × 15cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
2010『ワンコインからワンドリップ』
※ the coffee group のイベント「ワンコインからワンドリップ」のために制作
- 82
at KOENJI
2010
15 × 15cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
2010『ワンコインからワンドリップ』
※ the coffee group のイベント「ワンコインからワンドリップ」のために制作

- 83
私とその状況 (Hana Buzz)
2010
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、透明水彩絵具、パネルに鳥の子紙
2010「Hana Buzz」、2010「絵画の身振り 前期—後期に歩みよる—」
- 84
私とその状況 (絵画の身振り)
2010
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2010「絵画の身振り (前期—後期に歩みよる—)」
- 85
私とその状況 (絵画の身振り)
2010
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2010「絵画の身振り (前期—後期に歩みよる—)」
- 86
絵画の身振り
2010
21 × 100cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
2010「絵画の身振り (前期—後期に歩みよる—)」
- 87
本に絵
2010
閉：28.4 × 21.5cm、開：28.4 × 42.6cm
岩絵具、水干、膠、墨、本
2010「絵画の身振り (前期—後期に歩みよる—)」
- 88
本に絵
2010
閉：25.7 × 20.7cm、開：25.7 × 40.9cm
岩絵具、水干、膠、墨、本
2010「絵画の身振り (前期—後期に歩みよる—)」
- 89
だんだん薄くなっていく
2010
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに新鳥の子紙
2010「絵画の身振り (前期—後期に歩みよる—)」
- 90
私とその状況 (絵画の身振り)
2010
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2010「絵画の身振り (後期—前期に歩みよる—)」
- 91
絵画の身振り
2010
21 × 100cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
2010「絵画の身振り (後期—前期に歩みよる—)」
- 92
だんだん薄くなっていく
2010
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに新鳥の子紙
2010「絵画の身振り (後期—前期に歩みよる—)」
- 93
本に絵
2010
閉：28.4 × 21.5cm、開：28.4 × 42.6cm
岩絵具、水干、膠、墨、本
2010「絵画の身振り (後期—前期に歩みよる—)」
- 94
For Motohiro Tomii
2010
各 21 × 100cm (2点組)
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
2010「あっけない絵画、明快な彫刻」、2013「あっけない絵画、明快な彫刻<再展示>」
- 95
私とその状況 (あっけない絵画、明快な彫刻)
2010
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2010「あっけない絵画、明快な彫刻」、2012「入る旅人 出る旅人 vol.4 展示室/資料室」、2013「あっけない絵画、明快な彫刻<再展示>」
※ 2019年10月2日に被災
- 96
私とその状況 (あっけない絵画、明快な彫刻)
2010
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
2010「あっけない絵画、明快な彫刻」、2012「入る旅人 出る旅人 vol.4 展示室/資料室」、2013「あっけない絵画、明快な彫刻<再展示>」
※ 2019年10月2日に被災
- 97
私とその状況 (あっけない絵画、明快な彫刻)
2010
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2010「あっけない絵画、明快な彫刻」、2013「あっけない絵画、明快な彫刻<再展示>」
※ 2019年10月2日に被災
- 98
余白と静物 (積み重ね)
2010
68.5 × 65.2 × 53cm
岩絵具、水干、膠、鳥の子紙、ホッチキス、パネル
富井大裕、近藤恵介
2010「あっけない絵画、明快な彫刻」、2013「あっけない絵画、明快な彫刻<再展示>」
※ 2019年10月2日に被災 (パネルのみを残して絵画部分は紛失)

- 99
余白と静物（タテとヨコ）
2010
38.5 × 66.5 × 67cm
岩絵具、水干、膠、鳥の子紙、ホッチキス、パネル
富井大裕、近藤恵介
2010「あっけない絵画、明快な彫刻」、2013「あっけない絵画、明快な彫刻＜再展示＞」
※ 2019年10月2日に被災
- 100
余白と静物（光を分け与える）
2010
24 × 65.2 × 53cm
岩絵具、水干、膠、鳥の子紙、ホッチキス、パネル
富井大裕、近藤恵介
2010「あっけない絵画、明快な彫刻」、2013「あっけない絵画、明快な彫刻＜再展示＞」
※ 2019年10月2日に被災
- 101
余白と静物（roll）
2010
24.5 × 162 × 130.3cm
岩絵具、水干、膠、鳥の子紙、ホッチキス、パネル
富井大裕、近藤恵介
2010「あっけない絵画、明快な彫刻」、2013「あっけない絵画、明快な彫刻＜再展示＞」
※ 2019年10月2日に被災
- 102
死ぬ草
2011
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2011「絵東方恐怖譚」、2012「絵画のなかで／へ」、2019「、譚」
- 103
殲滅に足る鳥
2011
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2011「絵東方恐怖譚」、2019「、譚」
- 104
羨望するテレヴィ
2011
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2011「絵東方恐怖譚」、2019「、譚」
- 105
犬の形をした街
2011
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2011「絵東方恐怖譚」、2012「絵画のなかで／へ」、2019「、譚」
- 106
豚の背脂でできた携帯電話
2011
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2011「絵東方恐怖譚」、2012「絵画のなかで／へ」、2019「、譚」
- 107
電気的な菜食ディナー
2011
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2011「絵東方恐怖譚」、2012「絵画のなかで／へ」、2019「、譚」
- 108
湖
2011
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2011「絵東方恐怖譚」、2012「絵画のなかで／へ」、2019「、譚」
- 109
プラネタリウムに冷蔵庫を内蔵する
2011
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2011「絵東方恐怖譚」、2012「絵画のなかで／へ」、2019「、譚」
- 110
絵因果経より
2011
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2011「絵東方恐怖譚」
- 111
絵東方恐怖譚
2011
26.5 × 192cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙（卷子装）
2011「絵東方恐怖譚」、2012「覆絵東方恐怖譚」
※ 2012年に古川日出男による文字を加筆し、《覆絵東方恐怖譚》（総目録番号：129）に改称
- 112
犬の王、テレヴィと会う
2011
53 × 53cm
墨、棒絵具、鉛筆、パネルに鳥の子紙、ベニヤ板、コピー紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2011「絵東方恐怖譚」、2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
※ギャラリーカウンタックでの公開制作（2011年3月26日）

- 113
For Motohiro Tomii
2011
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
- 114
私とその状況（小さい良い絵画）
2011
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2011「小さい良い絵画」
- 115
これまでのことと、これからのこと
2011
65.2 × 80.3cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2011「小さい良い絵画」
- 116
上／下
2011
25 × 25cm
水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2011「小さい良い絵画」
- 117
紙に、絵
2011
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2011「小さい良い絵画」
- 118
紙に、絵
2011
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2011「小さい良い絵画」、2012「入る旅人 出る旅人 vol.4 展示室／資料室」
- 119
紙に、絵
2011
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2011「小さい良い絵画」
- 120
紙に、絵
2011
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2011「小さい良い絵画」
- 121
untitled
2011
80.3 × 65.2cm
鉛筆、岩絵具、水干、膠、墨、パネルに水彩紙
須藤由希子、近藤恵介
2011「小さい良い絵画」
- 122
私とその状況（絵画のなかで／へ）
2012
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2012「絵画のなかで／へ」、2014『12ヶ月のための絵画』のための本」
- 123
untitled
2012
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2012「絵画のなかで／へ」
- 124
for Yasuko Watanabe
2012
25 × 25cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2012「絵画のなかで／へ」
- 125
untitled
2012
26.5 × 26.5cm
水干、膠、墨
2012「絵画のなかで／へ」
※壁画
- 126
鴉、テレビイ、犬
2012
53 × 265cm（5点組） 各 53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、ペン
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2019「、譚」
- 127
その屋敷を覆う、覆す、覆う
2012
34 × 96cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙、ペン
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2018「、譚」
※ 2016年に古川日出男による文字を加筆
- 128
いわんやアーカイヴをや
2012
113.7 × 77.3cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、ペン
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2018「、譚」
- 129
覆絵東方恐怖譚
2012
26.5 × 192cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙（卷子装）
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」
※ 2011年《絵東方恐怖譚》（作品一覧番号：111）に古川日出男による文字を加筆し改称

- 130
覆死ぬ草
2012
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2019「**、譚**」
- 131
覆穢滅に足る鳥
2012
26.5 × 26.5cm
岩絵具、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2019「**、譚**」
- 132
覆羨望するテレヴィ
2012
26.5 × 26.5cm
墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2019「**、譚**」
- 133
覆犬の形をした街
2012
26.5 × 26.5cm
水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2019「**、譚**」
- 134
覆豚の背脂でできた携帯電話
2012
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2019「**、譚**」
- 135
覆電氣的な菜食ディナー
2012
26.5 × 26.5cm
水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2019「**、譚**」
- 136
覆湖
2012
26.5 × 26.5cm
水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2019「**、譚**」
- 137
覆プラネタリウムに冷蔵庫を内蔵する
2012
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2019「**、譚**」
- 138
覆図説東方恐怖譚
2012
72 × 10.3 × 1cm
岩絵具、水干、膠、墨、『美術手帖』、アクリル絵具、アクリル板
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2019「**、譚**」
- 139
孵る日
2012
53 × 53cm
水干、膠、墨、鉛筆、ペン、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵画）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2016「**ダンダンダン。タンタンタン。**」
※代官山蔦屋書店での公開制作「画四月早朝絵」（2012年4月7日）
- 140
九輪に人の都市を建てる
2012
53 × 53cm
墨、鉛筆、ペン、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵画）、古川日出男（文字）
2012「覆東方恐怖譚」、2016「**ダンダンダン。タンタンタン。**」
※代官山蔦屋書店での公開制作「画四月早朝絵」（2012年4月7日）
- 141
私とその状況、から
2012
53 × 212cm（4点組） 各53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2012「**入る旅人 出る旅人 vol.4 展示室／資料室**」
- 142
木、紙
2013
106 × 106cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013「**板と紙とケータイ電話**」
- 143
木、紙
2013
106 × 106cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013「**板と紙とケータイ電話**」
- 144
木、紙
2013
106 × 106cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013「**板と紙とケータイ電話**」
- 145
私とその状況（板と紙とケータイ電話）
2013
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013「**板と紙とケータイ電話**」、2014『**『12ヶ月のための絵画』のための本**」

- 146
untitled
2012
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013「板と紙とケータイ電話」
- 147
untitled
2013
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、板
2013「板と紙とケータイ電話」
- 148
12ヶ月のための絵画（9月）
2013
53 × 106cm（2点組） 各50 × 50cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」、2014「Alterspace - 変化する、仮説のアート・スペース」
- 149
12ヶ月のための絵画（10月）
2013
26.5 × 134 × 3cm（4点組）
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、板、本、《本に絵（2009）》
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」、2014「Alterspace - 変化する、仮説のアート・スペース」
- 150
12ヶ月のための絵画（11月）—はさまる
2013
26.5 × 26.5cm（パネル）
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、布
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」、2014「Alterspace - 変化する、仮説のアート・スペース」
- 151
12ヶ月のための絵画（11月）—しく
2013
26.5 × 26.5cm（パネル）
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、壁画
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 152
12ヶ月のための絵画（11月）—のる
2013
26.5 × 26.5cm（パネル）
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、板、コップの把手
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 153
12ヶ月のための絵画（11月）
2013
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」、2014「Alterspace - 変化する、仮説のアート・スペース」
- 154
12ヶ月のための絵画（12月）
2013
113.7 × 77.3cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」、2014「Alterspace - 変化する、仮説のアート・スペース」
- 155
写字室の旅
2013
各29.7 × 21cm（4点組）
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
※ボール・オースター『写字室の旅』（書籍）の装幀のために制作
- 156
12ヶ月のための絵画（1月）
2014
116 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」、2014「Alterspace - 変化する、仮説のアート・スペース」
- 157
12ヶ月のための絵画（2月）
2014
26.5 × 26.5 × 3cm
岩絵具、水干、膠、墨、板
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 158
12ヶ月のための絵画（3月）
2014
53 × 53 × 4cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、板
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 159
12ヶ月のための絵画（3月）—3331ver.
2014
51 × 62cm（フレーム）
岩絵具、水干、膠、墨、透明水彩、鳥の子紙、A4 コピー紙にレーザープリント、「12ヶ月のための絵画」リーフレット、マット、フレーム、木材
2014「3331 Art Fair」
※現存せず
- 160
12ヶ月のための絵画（4月）
2014
24.9 × 14.5cm
水干、膠、鳥の子紙、木材
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 161
12ヶ月のための絵画（4月）
2014
24.9 × 13cm
墨、鳥の子紙、木材
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」

- 162
12ヶ月のための絵画（4月）
2014
26.5 × 18.7cm
水干、膠、鳥の子紙、木材
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 163
12ヶ月のための絵画（4月）
2014
10.8 × 26.5cm
水干、膠、鳥の子紙、木材、石
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 164
闇の中の旅
2014
各 29.7 × 21cm（4点組）
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
※ポール・オースター『闇の中の男』（書籍）の装幀のために制作
- 165
12ヶ月のための絵画（5月）
2014
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 166
12ヶ月のための絵画（6月）—東京の家
2014
各 32 × 64cm（2面対）
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙 | インクジェットプリント
近藤恵介（左）、川村麻純（右）
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 167
12ヶ月のための絵画（7月）
2014
12 × 144cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 168
12ヶ月のための絵画（8月）
2014
113.7 × 113.7cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2013-2014 連続展「12ヶ月のための絵画」
- 169
私とその状況（『12ヶ月のための絵画』のための本）
2014
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2014 『12ヶ月のための絵画』のための本
- 170
『12ヶ月のための絵画』のための本
2014
20.4 × 947.2cm
岩絵具、水干、膠、墨、『12ヶ月のための絵画』
2014 『12ヶ月のための絵画』のための本
- 171
「12ヶ月のための絵画」のためのチラシのための筆致
2014
各 14.7 × 14.7cm（ed. 12）
水干、膠、「12ヶ月のための絵画」チラシ
2014 『12ヶ月のための絵画』のための本
- 172
私とその状況（DIALOGUES）
2015
53 × 212cm（4点組） 各 53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、板
2015 「DIALOGUES 第3回展「はしのまち」」
- 173
私とその状況（DIALOGUES）
2015
53 × 106cm（2点組） 各 53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、板
2015 「DIALOGUES 第3回展「はしのまち」」
- 174
私とその状況（DIALOGUES）
2015
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
2015 「DIALOGUES 第3回展「はしのまち」」
- 175
《源氏物語絵巻 東屋一》から
2015
26 × 19.9cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙
※古川日出男『女たち三百人の裏切りの書』（書籍）の装幀のために制作
- 176
私とその状況（で□と△が）
2015
26.5 × 140cm（5点組） 各 26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、板、ボールペン、透明水彩、紙のコラージュ
2015 「で□と△が」
- 177
線と線と線と線と線
2015
13 × 60.8cm（4点組） 左から：7.8 × 9.6cm、8.1 × 14.5cm、12 × 26.6cm、9.9 × 5.4cm
油彩、板に綿布、板、紙、墨、万年筆、石、木材、紙のコラージュ
2015 「で□と△が」

- 178
□と□
2015
26.5 × 53cm (2点組) 各 26.5 × 26.5cm
油彩、板に綿布 | 岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、ボールペン、透明水彩、紙のコラージュ
2015「で□と△が」
木村彩子、近藤恵介
- 179
レンギョウとユキヤナギと色面
2015
26.5 × 26.5cm (パネル)
油彩、板に綿布 | 水干、膠、鳥の子紙
2015「で□と△が」
木村彩子、近藤恵介
- 180
キンボウゲと色面
2015
33.5 × 8cm
油彩、板に綿布 | 水干、膠、鳥の子紙、ペン
2015「で□と△が」
木村彩子、近藤恵介
- 181
untitled
26.5 × 1cm
透明水彩、紙、木材
2015「で□と△が」
- 182
『斧琴菊』から、そして
2015
各 22.5 × 15 × 1 cm (8点組)
岩絵具、水干、膠、墨、板、ペン、紙
2015「Book - chapter2」
- 183
私とその状況 (Book-Chapter2)
2015
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙、ペン、紙
2015「Book - chapter2」、2019「水脈」
- 184
untitled
2015
5.6 × 4.1cm
ペン、紙片、石、木材
2015「旅行者の展覧会」
- 185
表紙から p.6 のための作品 (服をぬいでイスに掛ける)
2016
閉: 17.2 × 12.8cm
紙にオフセット印刷
※『な nD 4』(雑誌)での紙上作品
- 186
私とその状況 (絵の旅)
2016
各 53 × 53cm (9点組) 左から3点目のみ 53 × 1.6cm
技法・材料は総目録番号 187-192 を参照
2016「絵の旅」
- 187
私とその状況 (絵の旅)
2016
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、ペン、パネルに鳥の子紙、その他紙
2016「絵の旅」
- 188
私とその状況 (絵の旅)
2016
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、染料、パネルに鳥の子紙
2016「絵の旅」
- 189
私とその状況 (絵の旅)
2016
53 × 53cm
墨、染料、ペン、鳥の子紙、木材、石
2016「絵の旅」
- 190
私とその状況 (絵の旅)
2016
53 × 53cm
岩絵具、膠、墨、鳥の子紙、木材
2016「絵の旅」
- 191
私とその状況 (絵の旅)
2016
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、ペン、パネルに鳥の子紙、その他紙、木材
2016「絵の旅」
- 192
私とその状況 (絵の旅)
2016
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、板、紙片のコラージュ
2016「絵の旅」
- 193
ダンダンダン。タンタンタン。
2016
サイズ可変
技法・材料は総目録番号 194-232 を参照
近藤恵介 (絵)、古川日出男 (文字)
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」

- 194
親シ・家1
2016
40.8 × 72.4cm
墨、万年筆、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 195
中ゴ・家2
2016
33 × 75cm
染料、万年筆、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 196
人ゴ・家3
2016
寸法記録なし
岩絵具、墨、万年筆、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」、2019「水脈」
- 197
葉シ・家4
2016
53 × 66cm
水干、膠、万年筆、ペン、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 198
人サ・家5
2016
53 × 66cm
墨、万年筆、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 199
小サ・家6
2016
26.5 × 59.5cm
水干、膠、万年筆、ペン、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 200
人口
2016
53 × 53cm
水干、膠、墨、ペン、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 201
人ハ
2016
53 × 53cm
岩絵具、膠、ペン、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」、2019「水脈」
- 202
中ト
2016
53 × 53cm
ペン、鳥の子紙、アクリル板、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 203
葉ナ
2016
53 × 53cm
墨、ペン、鳥の子紙、色紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 204
葉ク
2016
53 × 53cm
ペン、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 205
小ナ
2016
53 × 53cm
ペン、鳥の子紙、アクリル板、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 206
人ナ
2016
53 × 53cm
水干、膠、墨、ペン、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 207
中口
2016
53 × 53cm
水干、膠、墨、ペン、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」

- 208
葉サ
2016
53 × 53cm
水干、膠、墨、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 209
葉ロ
2016
53 × 53cm
水干、膠、墨、ペン、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 210
葉ハ
2016
53 × 53cm
水干、膠、墨、ペン、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 211
中二・源平序
2016
53 × 53cm
板に紙片のカラーージュ
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 212
中イ・源平破
2016
53 × 53cm
板に紙片のカラーージュ
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 213
親二・源平急
2016
53 × 53cm
板に紙片のカラーージュ
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 214
小二
2016
53 × 53cm
ペン、アクリル板、板
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 215
葉イ
2016
53 × 53cm（板）
岩絵具、水干、膠、万年筆、ペン、板、木材、石
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 216
人ゴ
2016
53 × 53cm
墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 217
人シ
2016
53 × 53cm
墨、鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 218
中サ・焚書都市譚 1
2016
53 × 53cm（パネル）
ペン、パネルに鳥の子紙、水干、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 219
人ニ・焚書都市譚 2
2016
53 × 53cm（パネル）
ペン、パネルに鳥の子紙、木材、石
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 220
葉ニ・焚書都市譚 3
2016
53 × 53cm（パネル）
ペン、パネルに鳥の子紙、木材、石
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 221
親サ・焚書都市譚 4
2016
53 × 53cm（パネル）
ペン、パネルに鳥の子紙、水干、膠、墨、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」

- 222
小シ・焚書都市譚 5
2016
53 × 53cm
鉛筆、パネルに鳥の子紙
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 223
小イヒ
2016
57.7 × 11.2cm
水干、膠、墨、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 224
小イミ
2016
60.8 × 10.3cm
水干、膠、墨、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 225
中シミ
2016
53.5 × 10.7cm
水干、膠、墨、ペン、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 226
中ハマ
2016
60.8 × 11.1cm
水干、膠、墨、ペン、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 227
親イミ
2016
65.5 × 11.9cm
水干、膠、墨、ペン、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 228
親イヒ
2016
64.2 × 11.2cm
水干、膠、紙片のコラージュ、板
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 229
中シヒ
2016
52.4 × 11.2cm
板に紙片のコラージュ、ペン、アクリル板
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 230
葉ゴミ
2016
58.2 × 11.2cm
胡粉、墨、板
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 231
葉ゴヒ
2016
56.5 × 11.2cm
胡粉、墨、紙片のコラージュ、石
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」、2019「水脈」
- 232
小口
2016
Ø7.5cm
胡粉、墨、紙片のコラージュ、石
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 233
招き猫
2016
53 × ○ cm
水干、膠、鉛筆、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
- 234
犬と珈琲
2016
79.5 × 53cm（4点組） 各26.5 × 26.5cm
左上、右下：墨、各種ペン、紙片のコラージュ、パネルに鳥の子紙
右上、中：墨、各種ペン、板に紙片のコラージュ
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」
※ LOKO ギャラリーでの公開制作「今、生まれる譚」（2016年8月11日）
- 235
《源氏物語絵巻 東屋一》から
2017
53 × 53cm
岩絵具、水干、金泥、銀泥、膠、墨、ペン、鳥の子紙、木材

- 236
卓上の絵画 (秋)
2017
42 × 413cm
岩絵具、水干、膠、棒絵具、墨、鳥の子紙、糊、石、木材、金箔
2017「卓上の絵画 (秋)」、2018「卓上の絵画 (春)」
- 237
卓上の絵画 (秋)
2017
30.2 × 42cm、30.2 × 42cm、30.2 × 42cm、30.2 × 18cm (紙片)
44 × 32 × 2cm (桐箱)
岩絵具、水干、膠、棒絵具、墨、鳥の子紙、桐箱、石
2017「卓上の絵画 (秋)」、2018「卓上の絵画 (春)」
- 238
卓上の絵画 (秋)
2017
26.5 × 26.5cm
紙片のカラージュ、金箔、板、「卓上の絵画」リーフレット (オフセット印刷)
2017「卓上の絵画 (秋)」
- 239
卓上の絵画 (秋)
2017
36 × 10.5 × 3cm
紙片のカラージュ、金箔、ペン、板、石
2017「卓上の絵画 (秋)」
- 240
卓上の絵画 (引込線 2017)
2017
左から：33.5 × 40.4cm、26 × 62.9cm
岩絵具、水干、膠、棒絵具、墨、鳥の子紙、色画用紙、石、木材
2017「引込線 2017)」
- 241
卓上の絵画 (引込線 2017)
2017
左から：30.2 × 59.6cm、31 × 59.7cm
岩絵具、膠、棒絵具、墨、鳥の子紙、石
2017「引込線 2017)」、2018「組」、2018「卓上の絵画 (春)」、2020「卓上の絵画 (三度目の春)」
- 242
卓上の絵画 (引込線 2017)
2017
上から：30.2 × 59.9cm、30.1 × 59.3cm
墨、鳥の子紙、木材
2017「引込線 2017)」、2018「組」、2018「卓上の絵画 (春)」、2020「卓上の絵画 (三度目の春)」
- 243
卓上の絵画 (引込線 2017)
2017
上から：33.5 × 60.7cm、33.4 × 60.4cm
岩絵具、水干、膠、鳥の子紙、石
2017「引込線 2017)」、2018「卓上の絵画 (春)」、2020「卓上の絵画 (三度目の春)」
- 244
卓上の絵画 (引込線 2017)
2017
左から：30.1 × 59.8cm、30.2 × 59.9cm、30.1 × 59.9cm
岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙、石、木材
2017「引込線 2017)」、2018「卓上の絵画 (春)」
- 245
卓上の絵画 (引込線 2017)
2017
左から：30.1 × 59.9cm、30.2 × 79.2cm、30.2 × 59.9cm、54.7 × 78.9cm、30.2 × 78.9cm、30.1 × 59.9cm、34 × 60.8cm (紙片)
26.5 × 26.5cm (板絵)
岩絵具、水干、膠、棒絵具、墨、金箔、ペン、鳥の子紙、色画用紙、板、石、木材
2017「引込線 2017)」
- 246
卓上の絵画 (引込線 2017) —誰が袖
2017
160 × 90 × 120cm
岩絵具、水干、膠、棒絵具、墨、ペン、鳥の子紙、画用紙、ステンレス台
2017「引込線 2017)」
- 247
画家のサイレンスの部分
2017
各 260 × 180cm (シート)
シート (麻布) に油彩、膠彩、ペン、色鉛筆、木材、クリップ、金具
木村彩子、近藤恵介
2018「絵画の現在)」
- 248
三島式号
2017
40.5 × 55cm
文庫本、糊、水干、ペン、楮紙、木材
2018「能+ART」、2019「、譚」
※ school での公開制作 (2017年11月23日)
- 249
卓上の絵画 (冬)
2018
各 42 × 53cm (紙片)、65.2 × 45cm (フォルダー)
岩絵具、水干、膠、棒絵具、墨、鳥の子紙、フォルダー
2018「卓上の絵画 (冬)」
- 250
卓上の絵画 (冬)
2018
62.5 × 45cm (フォルダー)
岩絵具、水干、膠、棒絵具、墨、染料、金箔、ペン、薄美濃紙、鳥の子紙、色画用紙、印刷物、糊、フォルダー
2018「卓上の絵画 (冬)」、2019「佐賀の近代日本画)」
- 251
卓上の絵画 (冬)
2018
31.5 × 11cm (紙片)
岩絵具、水干、染料、ブックエンド
2018「卓上の絵画 (冬)」、2020「卓上の絵画 (三度目の春)」

- 252
卓上の絵画（冬／書籍『引込線 2017』）
2018
各 54.5 × 80.3cm（印刷物）
岩絵具、膠、墨、ペン、印刷物、木材、石、虫ピン、クリップ
2018「卓上の絵画（冬）」、2019「佐賀の近代日本画」
- 253
卓上の絵画（書籍『引込線 2017』）
2018
開：22.6 × 15.2cm
オフセット印刷（FM スクリーニング）
近藤恵介（絵画）、森大志郎（レイアウト）
※『引込線 2017』（書籍）での紙上作品
- 254
卓上の絵画（春）
2018
ドローイング 12 点
2018「卓上の絵画（春）」
- 255
卓上の絵画（春）—これまでの紙片
2018
62.5 × 87cm（フォルダー）
2017-2018「卓上の絵画」シリーズ
- 256
卓上の絵画（春）—これまでの紙片
2018
左から：31 × 59.7cm、30.2 × 42cm、30.2 × 59.9cm、30.2 × 42cm、30.1 × 59.9cm、33.5 × 60.7cm、30.1 × 59.3cm
2017-2018「卓上の絵画」シリーズ
※2017年《卓上の絵画（秋）》（総目録番号：237）、2017年《卓上の絵画（引込線 2017）》（総目録番号：241-244）に使用した紙片を新しく組み合わせた
- 257
卓上の絵画（春）—これまでの紙片
2018
サイズ可変
2017-2018「卓上の絵画」シリーズ
- 258
卓上の絵画（春）—これまでの紙片
2018
サイズ可変
2017-2018「卓上の絵画」シリーズ
- 259
私とその状況（絵の旅 vol.3）
2018
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、墨、金箔、パネルに鳥の子紙
2018「絵の旅 vol.3」、2021「所在—游芸」
- 260
卓上の絵画（絵の旅 vol.3）
2018
53 × 53cm
岩絵具、水干、膠、鳥の子紙、木材
2018「絵の旅 vol.3」
- 261
untitled
2018
26.5 × 26.5cm
水干、膠、鳥の子紙、木材
2018「絵の旅 vol.3」、2021「所在—游芸」
- 262
untitled
2018
26.5 × 26.5cm
岩絵具、水干、膠、鳥の子紙、木材、石
2018「絵の旅 vol.3」
- 263
わたしとその状況（絵の旅／絵画の和文化）
2016／2018
53 × 106cm（2点組） 各 53 × 53cm
墨、絵絹、木材 | 水干、膠、墨、鳥の子紙、木材、アクリル板、ねじ
2018「絵画の和文化」
※再制作
- 264
“わ”と書いて、つぎに“た”、つづけて“し”はシュッとスナップをきかせる——すべて鉛筆で——翌朝に“と”をペンでゆっくり紙にインクをしみこませるようにひき、その日の晩に“そ”を蛍光ペンでなげやりにかく、“の”と“状”は目をつぶる前にベッドで寝そべて指で宙になぞった、その2年後に“況”を画きはじめたが1年はかかるだろう
2018
左から：
① 53 × 53 × 2cm
② 81 × 73 × 2cm（絵絹 81 × 53cm）
③ 172 × 100 × 2cm
④ 172 × 53 × 0.6cm（紙片 30.7 × 10cm）
⑤ 178 × 35 × 3.5cm
⑥ 53 × 53 × 2.1cm
⑦ 53 × 53 × 2.2cm
①岩絵具、水干、膠、鳥の子紙、糊、木材、石、釘
②墨、絹、テープ、木材
③岩絵具、水干、膠、墨、鳥の子紙、その他紙、木材
④岩絵具、膠、染料、墨、ペン、薄美濃紙、テープ、ガラス板
⑤岩絵具、水干、膠、墨、板
⑥岩絵具、水干、膠、墨、金箔、鳥の子紙、糊、パネル、釘
⑦水干、膠、アクリル板、墨、鳥の子紙、糊、木材、ねじ、釘
2019「VOCA展 2019」、2019「佐賀の近代日本画」
- 265
卓上の絵画（発生の場）
2018
53 × 53cm
水干、膠、アクリル板
2018「発生の場」

- 266
卓上の絵画（発生の場）
2018
30.7 × 10cm
水干、膠、鳥の子紙、テープ
2018「発生の場」
- 267
卓上の絵画（発生の場）
2018
53 × 53cm
墨、絵絹、テープ
2018「発生の場」
- 268
卓上の絵画（発生の場）
2018
48 × 12cm
水干、膠、鳥の子紙
2018「発生の場」
- 269
絵焚書都市譚
2019
172 × 100cm（画面：53 × 100cm）
各種ペン、各種紙、糊、木材
近藤恵介、古川日出男
2019「、譚」
※ LOKO ギャラリーでの公開制作（2019年3月23日）
- 270
卓上の絵画（、譚）—誰が袖
2019
各 172.0 × 53cm（二曲一隻）
岩絵具、水干、膠、墨、金箔、ペン、鳥の子紙、その他の紙、真鍮板、プラスチックダンボール、石、虫ピン、糊、木材、蝶番
2019「、譚」、2019「佐賀の近代日本画」
- 271
卓上の絵画（、譚）—誰が袖
2019
各 133.7 × 77.3cm（二曲一隻）
岩絵具、水干、膠、鳥の子紙、その他の紙、木材、蝶番、《紙のゴースト》
2019「、譚」
- 272
卓上の絵画（、譚）—誰が袖
2019
各 133.7 × 77.3cm（二曲一隻）
岩絵具、水干、膠、墨、棒絵の具、ペン、鳥の子紙、その他の紙、糊、木材、蝶番
2019「、譚」
- 273
untitled
2019
上から：33 × 75cm、26.5 × 59.5cm、53 × 66cm
水干、染料、膠、万年筆、ペン、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」、2019「、譚」
※ 2016年の作品《中ゴ・家2》（総目録番号：195）、《小サ・家6》（総目録番号：199）、《葉シ・家4》（総目録番号：197）を新しく組み合わせた
- 274
untitled
2019
上から：40.8 × 72.4cm、53 × 66cm
水干、膠、万年筆、ペン、鳥の子紙、木材
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」、2019「、譚」
※ 2016年の作品《親シ・家1》（総目録番号：194）、《人サ・家5》（総目録番号：198）を新しく組み合わせた
- 275
untitled
2019
上から：53 × 53cm、53 × 53cm
板に紙片のコラージュ
近藤恵介（絵）、古川日出男（文字）
2016「ダンダンダン。タンタンタン。」、2019「、譚」
※ 2016年の作品《中ニ・源平序》（総目録番号：211）、《親ニ・源平急》（総目録番号：213）を新しく組み合わせた
- 276
卓上の絵画（Small Infinity）—安珍
2019
26.5 × 14.4cm
朱、藍、膠、墨、ペン、雁皮紙、楮紙、糊、テープ
2019「Small Infinity」
- 277
卓上の絵画（Small Infinity）—安珍・老僧
2019
26.5 × 14.4cm
朱、藤黄、藍、膠、墨、ペン、楮紙、糊、テープ
2019「Small Infinity」、2020「卓上の絵画（三度目の春）」
- 278
私とその状況／卓上の絵画（三度目の春）
2020
各 53 × 53cm（4点組）
岩絵具、水干、膠、染料、墨、金箔、鳥の子紙
2020「卓上の絵画（三度目の春）」
- 279
卓上の絵画（三度目の春）—貼る
2020
20 × 20cm（紙片）
蘇芳、藍、藤黄、ペン、薄美濃紙、糊
2020「卓上の絵画（三度目の春）」

- 280
卓上の絵画（三度目の春）—貼る
2020
外：24.2×15.9cm、内：28.9×5.7cm（紙片）
蘇芳、藍、藤黄、ペン、薄美濃紙、糊
2020「卓上の絵画（三度目の春）」
- 281
卓上の絵画（三度目の春）—貼る
2020
16×8cm
藍、藤黄、薄美濃紙、糊
2020「卓上の絵画（三度目の春）」
- 282
卓上の絵画（三度目の春）—「絵と文」のための
2020
90×30cm
蘇芳、藍、藤黄、朱、墨、膠、鳥の子紙、糊
2020「卓上の絵画（三度目の春）」
- 283
卓上の絵画（三度目の春）—『ことばと』のための
2020
各23.9×15.6cm（シート）
岩絵具、膠、墨、新鳥の子紙
2020「卓上の絵画（三度目の春）」
- 284
絵と文
2020
42×29.7cm
オフセット印刷
2020「卓上の絵画（三度目の春）」
- 285
卓上の絵画（三度目の春）—貼る
2017/2020
左上：31×59.7cm、右上：33.4×60.4cm、下：30.1×59.3cm（紙片）
118×94cm（フレーム）
朱、藍、藤黄、膠、墨、鳥の子紙
2020「卓上の絵画（三度目の春）」
※2017年《卓上の絵画（引込線2017）》（総目録番号：241-243）に使用した紙片を新しく組み合わせた
- 286
卓上の絵画（三度目の春）—貼る
2020
41×47cm（フレーム）
紙片のコラージュ
2020「卓上の絵画（三度目の春）」
- 287
卓上の絵画（三度目の春）—これまでの紙片
2020
サイズ可変
岩絵具、水干、膠、墨、染料、金箔、ペン、糊、楮紙、雁皮紙、パルプ紙、オフセット印刷、石、木材など
2017-2020「卓上の絵画」シリーズ
- 288
卓上の絵画（『ことばと vol.2』）
2020
サイズ可変
岩絵具、水干、膠、銀箔、雲肌麻紙、ペン、木材
※『ことばと vol.2』（雑誌）のために制作
- 289
卓上の絵画（『ことばと vol.3』）
2021
サイズ可変
岩絵具、水干、膠、銀箔、雲肌麻紙、ペン、木材
※『ことばと vol.3』（雑誌）のために制作
- 290
卓上の絵画（mi）
2021
29.6×8.9cm（インクジェットプリント）
インクジェットプリント、岩絵具、膠、色画用紙
2021「mi」、2021「所在—游芸」
- 291
卓上の絵画（「ことばの学校」のための）
2021
180×90cm
岩絵具、膠、色画用紙、糊、ポリランバーコア合板
※映画美術学校言語表現コース「ことばの学校」のフライヤーのために制作
※現存せず
- 292
卓上の絵画（所在—游芸）
2021
300×200×172cm（フレーム）
岩絵具、水干、膠、染料、墨、金箔、金泥、ペン、鳥の子紙、雅邦紙、その他紙、絹、木材、板、板ガラス、アクリル板、石、糊、ねじ、テープ
2021「所在—游芸」
- 293
卓上の絵画（所在—游芸）
2021
左から：31.9×45.2cm（絹）、32×23.4cm（紙片）
左から：染料、絹 | 岩絵具、水干、膠、染料、墨、雅邦紙
2021「所在—游芸」
- 294
卓上の絵画（所在—游芸）
2021
上から：9.8×20.8cm（畳んだ絹）、23.5×32cm（板）、30.7×45.7cm（板ガラス）
上から：墨、絹、金泥、杉板、板ガラス
2021「所在—游芸」
- 295
卓上の絵画（所在—游芸）
岩絵具、水干、膠、銀箔、雲肌麻紙、ペン、木材
15.1×10cm（紙片）
2021「所在—游芸」

296

卓上の絵画（所在—游芸）

2021

上から：7×11.6cm（紙片）、30.7×45.7cm（板ガラス）、○×○cm（真鍮板）

上から：陶片、岩絵具、水干、膠、金箔、銀箔、雲肌麻紙、板ガラス、真鍮板

2021「所在—游芸」

297

卓上の絵画（『ことばと』vol.4）

2021

サイズ可変

銀箔、膠、雲肌麻紙、染料、絹、杉板、板ガラス、真鍮板、色画用紙、木材

※『ことばと vol.4』（雑誌）のために制作

298

卓上の絵画（『ことばと』vol.5）

2022

サイズ可変

水干、染料、膠、各種紙、木材

※『ことばと vol.5』（雑誌）のために制作

3. その他資料

3-1. 略歴

近藤恵介 (こんどう・けいすけ)

1981 (昭和 56) 年 福岡市に生まれる

2007 (平成 19) 年 3 月 東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業

<http://www.kondokeisuke.com/>

3-2. 展覧会歴

3-2-1. 個展

2005 (平成 17) 年 5 月 「近藤恵介展」 rice + (東京)

2006 (平成 18) 年 1 月 「トーキョーワンダーウォール都庁 2005」東京都庁第一本庁舎 (東京)

2006 (平成 18) 年 7 月 「毎朝歩く道について寝る前に考える」トーキョーワンダーサイト本郷 (東京)

2008 (平成 20) 年 2-3 月 「いい地図」ギャラリーカウンタック (東京)

2008 (平成 20) 年 7-10 月 「project N 34 近藤恵介」東京オペラシティアートギャラリー (東京)

2009 (平成 21) 年 9-10 月 「このへんからそのへん、そしてあそこへん」ギャラリーカウンタック (東京)

2010 (平成 22) 年 7-8 月 「絵画の身振り 前期—後期に歩みよる—」Satellite (岡山)

2010 (平成 22) 年 8-9 月 「絵画の身振り 後期—前期に歩みよる—」Satellite (岡山)

2013-2014 (平成 25-26) 年、連続展「12ヶ月のための絵画」MA2 ギャラリー (東京)

2014 (平成 26) 年 9 月 『12ヶ月のための絵画』のための本」NADiff ギャラリー (東京)

2017-2020 (平成 29-令和 2) 年 連続展「近藤恵介の『桌上的絵画』」MA2 ギャラリー (東京)

> 「桌上的絵画 (秋)」2017 (平成 29) 年 8 月

> 「桌上的絵画 (冬)」2018 (平成 30) 年 1 月

> 「桌上的絵画 (春)」2018 (平成 30) 年 6-7 月

> 「桌上的絵画 (三度目の春)」2020 (令和 2) 年 3 月

3-2-2. グループ展

2005 (平成 17) 年 7 月 「トーキョーワンダーウォール公募 2005」東京都現代美術館 (東京)

2006 (平成 18) 年 2-3 月 「ワンダーシード 2006」トーキョーワンダーサイト渋谷 (東京)

2006 (平成 18) 年 7-8 月 「東京—サンフランシスコアートフェスティバル '06」国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン (東京)

2006 (平成 18) 年 12 月 「東京—サンフランシスコアートフェスティバル '06」the LAB (サンフランシスコ、アメリカ合衆国)

2007 (平成 19) 年 2 月 「東京芸術大学 卒業・修了制作作品展」東京都美術館 (東京)

2007 (平成 19) 年 5 月 「東京画—ささやかなワタシのニチジョウのフーケイ」トーキョーワンダーサイト渋谷 (東京)

2007 (平成 19) 年 11-12 月 「蓮沼執太と近藤恵介」progetto (神奈川) / ギャラクシーカウンタック (東京)

2008 (平成 20) 年 1 月 「ART@AGNES」アグネスホテル (東京)

2008 (平成 20) 年 10 月 「Formless Life」村住宅 1 階 (石川)

2008 (平成 20) 年 10 月 -2009 (平成 21) 年 3 月 「モンブランヤングアーティストパトロナージン ジャパン 2008」銀座モンブラン (東京)

2008 (平成 20) 年 11 月 「横浜アート & ホームコレクション」横浜ホームコレクション (神奈川)

2009 (平成 21) 5-6 月 「Re:Membering—Next of Japan」Alternative Space LOOP / Doosan Gallery (ソウル、韓国)

2009 (平成 21) 年 7-8 月 「my story」MA2 ギャラリー (東京)

2010 (平成 22) 年 2-3 月 「Hana Buzz—野毛 Hana * Hana アンデパンデン展—」野毛 Hana * Hana (神奈川)

2010 (平成 22) 年 5-6 月 「TOKYO WONDER WALL 2000-2009 10 年！」東京都現代美術館 (東京)

2010 (平成 22) 年 10 月 「COUNTACH CARAVAN」ギャラリー点 (石川)

2010 (平成 22) 年 12 月 「あっけない絵画、明快な彫刻 近藤恵介・富井大裕」ギャラリーカウンタック清澄 (東京)

2011 (平成 23) 年 3-4 月 「絵画 東方恐怖譚 近藤恵介 | 古川日出男」ギャラリーカウンタック清澄 (東京)

2011 (平成 23) 年 8-9 月 「小さい良い絵画 須藤由希子・近藤恵介」Satellite (岡山)

2012 (平成 24) 年 3-4 月 「絵画のなかで／へ」MA2 ギャラリー (東京) ※近藤恵介企画

2012 (平成 24) 年 3-4 月 「覆東方恐怖譚 近藤恵介 | 古川日出男」代官山蔦屋書店 (東京)

2012 (平成 24) 年 9-10 月 「入る旅人 出る旅人 vol.4 展示室 / 資料室」新宿眼科画廊 (東京)

2013 (平成 25) 年 3-4 月 「板と紙とケータイ電話」MA2 ギャラリー (東京)

2013 (平成 25) 年 4-6 月 「あっけない絵画、明快な彫刻 近藤恵介・富井大裕 <再展示>」川崎市市民ミュージアム (神奈川)

2014 (平成 26) 年 1-2 月 「Alterspace—変化する、仮設のアート・スペース」アサヒ・アートスクエア (東京)

- 2014（平成26）年3月「3331 Art Fair—Various Collectors' Prizes」アーツ千代田3331（東京）
2015（平成27）年2-3月「DIALOGUES—はしのまち」NICA Nihonbashi Institute of Contemporary Arts（東京）
2015（平成27）年7月「で□と△が 木村彩子と近藤恵介」switch point（東京）
2015（平成27）年9-10月「BOOK Chapter2」MA2 ギャラリー（東京）
2015（平成27）年9月「旅行者の展覧会」KABEGIWA（ニューヨーク、アメリカ合衆国）
2016（平成28）年5-6月「絵の旅」MA2 ギャラリー（東京）
2016（平成28）年8-9月「ダンダン。タンタン。近藤恵介・古川日出男」LOKO ギャラリー（東京）
2017（平成29）年8-9月「引込線 2017」旧所沢市第2学校給食センター（埼玉）
2018（平成30）年1-2月「絵画の現在」府中市美術館（東京）※木村彩子との共作
2018（平成30）年5月「組」MA2 ギャラリー（東京）
2018（平成30）年7-8月「絵の旅 vol.3」MA2 ギャラリー（東京）
2018（平成30）年9月「絵画の和文化」ZOKEI ギャラリー（東京）
2018（平成30）年10月「能+ ART」MA2 ギャラリー（東京）
2018（平成30）年12月「発生の場」佐賀大学本庄キャンパス 芸術地域デザイン学部3号館／本庄ビル／アート葉隠（佐賀）
2019（平成31）年3月「水脈」MA2 ギャラリー（東京）
2019（平成31）年3月「VOCA展 2019」上野の森美術館（東京）
2019（平成31）年3-4月「譚 近藤恵介・古川日出男」LOKO ギャラリー（東京）
2019（令和元）年5-6月「佐賀の近代日本画」佐賀大学美術館（佐賀）
2019（令和元）年11-12月「Small Infinity」MA2 ギャラリー（東京）
2021（令和3）年5月「mi」佐賀大学芸術地域デザイン学部3号館2階日本画教室（佐賀）
2021（令和3）年8月「所在—游芸」kenakian（佐賀）
2021（令和3）年10月「u」佐賀大学美術館（佐賀）

3-3. 公開制作

- 2010（平成22）年7月11日、VACANT「バカントの7月11日の静かな道程」（古川日出男との協働）
2011（平成23）年3月26日、ギャラリーカウンタック清澄「公開制作」（古川日出男との協働）
2012（平成24）年4月7日、代官山蔦屋書店「画四月早朝絵」（古川日出男との協働）
2016（平成28）年8月11日、LOKO ギャラリー「今、生まれる譚」（古川日出男との協働）
2018（平成30）年10月13日、武蔵野美術大学「呼吸と観察」（企画：酒井幸菜）
2019（平成31）年3月23日、LOKO ギャラリー「公開制作」（古川日出男との協働）

3-4. ワークショップ

- 2010（平成22）年12月4日、ギャラリーカウンタック清澄「彫刻と絵画をめぐるワークショップ」（富井大裕との協働）
2011（平成23）年5月1日、東京都現代美術館「彫刻と絵画をめぐるワークショップ」（富井大裕との協働）
2012（平成24）年9月22日-23日、川崎市市民ミュージアム「中村正義から、つくる」（富井大裕との協働）
2013（平成25）年5月6日、川崎市市民ミュージアム「彫刻と絵画をめぐるワークショップ」（富井大裕との協働）
2015（平成27）年1月25日、国立新美術館「彫刻と絵画をめぐるワークショップ—4人の色／9回のコップ」（富井大裕との協働）
2015（平成27）年6月28日、国立オリンピックセンター「絵本『水仙月の四日（高松次郎・絵）を模写する』」
2019（令和元）年5月5日、佐賀大学美術館「他者の絵を模写する」
2019（令和元）年5月26日、佐賀大学美術館「彫刻と絵画をめぐるワークショップ」（富井大裕との協働）
2019（令和元）年7月9日、佐賀大学有田キャンパス公開講座「他者の絵を模写する」

3-5. 公演出演

- 2017（平成29）年11月23日、scool「第二回「三島由紀夫『近代能楽集』を読む！」」
2018（平成30）年3月24日、scool「第三回「アルベール・カミュ『カリギュラ』を読む！」」
2018（平成30）年6月30日、scool「第四回「三島由紀夫『サド侯爵夫人』を読む！」」

3-6. 文献目録

3-6-1. 作品集

2014 (平成 26) 年 9 月 『12 ヶ月のための絵画』 HeHe

3-6-2. 著述

2007 (平成 19) 年 11 月、トーキョーワンダーサイト 『東京画—ささやかなワタシのニチジョウのフーケイ』 (展覧会カタログ)
 > 自作解説 (p.34)

2008 (平成 20) 年 3 月、トーキョーワンダーサイト 『TOKYO WONDER SITE 2001-2006 東京が、』 (書籍)
 > 自作解説 (p.40)

2010 (平成 22) 年 7 月、Sattellite 「絵画の身振り」 (展覧会プレスリリース)
 > 絵画の身振り

2010 (平成 22) 年 12 月、ギャラリーカウンタック清澄 「あっけない絵画、明快な彫刻 近藤恵介・富井大裕」 (展覧会リーフレット)
 > 経緯のこと

2011 (平成 23) 年 4 月 「近藤恵介・富井大裕 あっけない絵画、明快な彫刻」 まとめサイト (web サイト)
 > 完成を更新する (<http://www.kondokeisuke.com/exhibition-archive-20101204/>)

2011 (平成 23) 年 8 月、Satellite 「小さい良い絵画 須藤由希子・近藤恵介」 (展覧会プレスリリース)
 > 「小さい良い絵画」展によせて、もしくは須藤さんとのこと

2012 (平成 24) 年 3 月、MA2 ギャラリー 「絵画のなかで／へ」 (展覧会プレスリリース)
 > 「絵画のなかで／へ」展によせて

2013 (平成 25) 年 4 月 『な nD』 1 号
 > 近藤恵介・富井大裕 あっけない絵画、明快な彫刻<再展示> (p.38)

2013 (平成 25) 年 9 月、MA2 ギャラリー 「12 ヶ月のための絵画」 (展覧会リーフレット)
 > 12 ヶ月のための絵画

2014 (平成 26) 年 2 月 『な nD』 2 号
 > 12 ヶ月 | 聖家族 | オースター (pp.57-61)

2015 (平成 27) 年 2 月 『な nD』 3 号
 > 『12 ヶ月のための絵画』は振り返らない (pp.74-76)

2015 (平成 27) 年 5 月、switch point 「で□と△が 木村彩子と近藤恵介」 (展覧会ハンドアウト)
 > で□と△が

2015 (平成 27) 年 12 月、KABEJIWA 「旅行者の展覧会」 (web サイト)
 > 旅行者として絵を描いたときのことを忘れないためにメモのように書いてみる (http://kabegiwa.com/13_traveler.html)

2016 (平成 28) 年 3 月 『な nD』 4 号
 > 『女たち三百人の裏切りの書』装幀のための近藤版《源氏物語絵巻》「東屋 (一)」 (pp.94-95)

2016 (平成 28) 年 3 月、MA2 ギャラリー 「絵の旅」 (展覧会プレスリリース)
 > 「絵の旅」展によせて

2016 (平成 28) 年 7 月、福永信編 『小説の家』新潮社 (書籍)
 > 紙上作品 (pp.199-220)

2016 (平成 28) 年 8 月、LOKO ギャラリー 「ダンダンダン。タンタンタン。近藤恵介・古川日出男」 (展覧会リーフレット)
 > “描く”と“書く”の手元のこと

2017 (平成 29) 年 1 月、KONDOKEISUKE.COM (web サイト)
 > ドローイングの線を何本も引くように話してみる (<http://kondokeisuke.blogspot.com/2017/02/blog-post.html>)

2017 (平成 29) 年 3 月、国立新美術館教育普及室編 『やってみよう、アート』 (記録集)
 > ワークショップのドキュメント (pp.62-63)

2017 (平成 29) 年 4 月 『な nD』 5 号
 > 刈り込まれた木 (pp.8-13) ※富井大裕との対談

2018 (平成 30) 年 1 月、引込線実行委員会 『引込線 2017』 (展覧会カタログ)
 > 紙上作品 (pp.65-76)

2018 (平成 30) 年 2 月、府中市美術館 「絵画の現在」 (展覧会トークイベントで朗読された)
 > ギャラリートークに寄せた手紙の全文

- 2018（平成30）年4月「古川日出男のむかしとミライ・私的古川論」（webサイト）
 >古川日出男が書く、いや描く、のか？（<http://furukawahideo.com/furukawaron/#contents01>）
- 2018（平成30）年4月『な nD』6号
 >『卓上の絵画』の中間報告（p.196）
- 2018（平成30）年6月『新潮』7月号
 >卓上の絵画、画家の随筆（pp.198-199）
- 2019（平成31）年1月、LOKO ギャラリー「譚 近藤恵介・古川日出男」（展覧会リーフレット）
 >古川さんとの4度目の展覧会は――
- 2019（平成31）年3月、佐賀大学芸術地域デザイン学部『発生の場／Ignition Field』（展覧会カタログ）
 >自作解説（p.43）
- 2019（令和元）年5月『な nD』7号
 >まずは記録のために。そして、次に描かれる絵のために。（pp.43-51）
- 2019（令和元）年5月、佐賀大学美術館『佐賀の近代日本画』（展覧会カタログ）
 >作品図版（pp.40-43）
- 2020（令和2）年3月『絵と文——「卓上の絵画」のための資料——』（MA2 ギャラリー「卓上の絵画」展での配布物）
 >プレズレコレ
- 2020（令和2）年3月、佐賀大学美術館『佐賀の近代日本画・記録集』（展覧会カタログ）
 >鼎談「佐賀の近代日本画」（pp.32-50）
 >ワークショップ「他者の絵を模写する」（p.54）
 >ワークショップ「彫刻と絵画をめぐるワークショップ」（p.55）
 >近藤恵介インタビュー（pp.62-67）
 >日本画教室の記憶—分室から考える（pp.82-86）
- 2020（令和2）年9月『な nD』7.5号
 >いま、ここからなにが見えるか（p.14）
- 2021（令和3）年3月、佐賀大学芸術地域デザイン学部『佐賀大学紀要論文集 4 巻』
 >「卓上の絵画、線の振幅」（pp.143-167）

3-6-3. 装幀・アートワークなど

- 2007（平成19）年12月、蓮沼執太『OK Bamboo』Western Vinyl（CDアートワーク）
- 2008（平成20）年2月、anonymass『anonymous』MIDI（CDアートワーク）
- 2008（平成20）年9月、蓮沼執太『POP OOGA』HEADZ（CDアートワーク）
- 2010（平成22）年2月、『建築雑誌 2010年3月号』日本建築学会（雑誌装幀画）
- 2010（平成22）年7月、the coffee group『ワンコインからワンドリップ』HEADZ（CDアートワーク）
- 2014（平成26）年1月、ポール・オースター『写字室の旅』柴田元幸訳、新潮社（書籍装幀画）
- 2014（平成26）年3月、古川日出男『聖家族（上・下）』新潮文庫（書籍カット）
- 2014（平成26）年5月、ポール・オースター『闇の中の男』柴田元幸訳、新潮社（書籍装幀画）
- 2015（平成27）年4月、古川日出男『女たち三百人の裏切りの書』新潮社（書籍装幀画）
- 2016（平成28）年3月『な nD 4』nu（雑誌装幀画）
- 2017（平成29）年3月『パンの人 仕事と人生』フィルムアート社（書籍装幀画など）
- 2018（平成30）年6月『作家と楽しむ古典』河出書房新社（書籍装幀画）
- 2020（令和2）年4月『ことばと 創刊号』書肆侃侃房（雑誌装幀画・挿絵）
- 2020（令和2）年9月『現代詩手帖 2020年10月号』思潮社（雑誌装幀画）
- 2020（令和2）年10月『ことばと vol.2』書肆侃侃房（雑誌装幀画・挿絵）
- 2021（令和3）年4月『ことばと vol.3』書肆侃侃房（雑誌装幀画・挿絵）
- 2021（令和3）年5月「ことばの学校」映画美学校言語表現コース（フライヤーアートワーク）
- 2021（令和3）年10月『ことばと vol.4』書肆侃侃房（雑誌装幀画・挿絵）
- 2022（令和4）年4月『ことばと vol.5』書肆侃侃房（雑誌装幀画・挿絵）

